

令和3年度 第2回 部門長会議(web) 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 令和3年12月17日(金) 20:00~21:00

場所 ZOOM ミーティング

参加者 渡邊宜典・大島康平・今吉由美・林晃司・石田真理子・大鹿均・桂川晃一  
森本剛史・後藤孝司・林裕介・近藤眞一・棚橋正智

記録 棚橋正智

議題1) 岐阜県臨床検査技師会会誌について(次第2-1、2-2参照)

今日現在、会誌投稿数は0。3~4演題は集めたい。

締め切りは1月21日だが、査読等の日程もあるため出来るだけ早めの投稿をお願いしたい。

1月下旬~2月初旬で校正等を印刷会社と行き、3月の定期便で各施設へ発送予定。

議題2) 今年度における活動報告、来年度・予算作成について

1月の理事会で提出して頂いた予算を申請する予定。

各部門とも予算を抑えての申請となっているが、現地開催も感染状況をみながら開催をすることもありえる。あくまでも予算なので、感染対策を行ったうえで例年通りの開催も検討していただきたい。

ウェビナーも活用していただき、中部圏支部研修会を含め一昨年並みの活動が行えた。総会にて報告する。

新人サポート研修会について

今年度も開催する方向で検討を行う。

昨年は音声付きスライドでのオンデマンド開催だった。参加人数は20名程度。

現地開催の頃は学生も参加していただき、質疑応答も行えた。

→ライブ配信をメインに検討していく。場合によってはオンデマンドになるかも。  
開催時期について、3月ごろはどうか？

→ライブでもオンデマンドでも資料作成は同じ。

→オンデマンドなら昨年度と同じ資料を用いるのはどうか？

→毎年テーマに沿って行っているが、今年は未定。再作成をしてもらう必要

がでる。

例年、5月ごろの開催は日当直にはいる新人さん向けに開催していた。技師会のアプローチとしても有益かと。

今回は5月中旬ごろの開催とする。

詳しい日程、ライブ配信かオンデマンド配信かは後日決定する。

テーマは新人や当直業務に入りたての技師向けに、基本的な内容で行いたい。

『日当直で困らないために』をテーマにスライドを作成してもらおう。

主にパニック値、検体の取り扱いなどがメインになるのでは。

1 演題 15～20分を目安に。

5月開催だと、技師会加入手続きが完了していないとJAMTが使用できないのでは？

→案内など、今後の検討課題とする。

また、各施設には新人の技師会登録を早めに行っていただくように促す。

春季拡大研修会について

6月4日または5日、OKBふれあい会館で開催予定（担当：西濃地区）

例年、2つの部門から演題と市民公開講座を行っている。

→今回は検査総合部門、生化学部門。

代表はメディック 松浦さん。

『感染症』がメインテーマ。

WEB開催が中心となるので、市民の方の参加に向けてアナウンスが重要となる。

市民のかたにも参加して頂きたいが、施設宛の案内では市民には届かない。

→チラシを作成してみる。

→岐阜駅やイオンモールなどで配布を検討。

現地開催かWEB開催かは今後の状況次第だが、多くの市民にも参加を。

→部門長・理事等を含め話し合いを行い、公益性を高めて市民参加を促したい。

例えば自宅で行えるコロナ検査キットなどタイムリーな話題を。

→広報大垣に掲載してみても？

→技師会として問題がなければ検討をすすめる。

松浦さんに原稿締め切りなど確認を行っていただく。

議題4) 各部門からの要望等

研修会の参加登録について

基本的には1件ずつ確認して行うしかない。

ZOOM ウェビナーの事前参加登録機能を活用してはどうか。

- 事前に会員番号、氏名などを入力してもらくと参加メール届く
- ウェビナーのログ機能から参加者の確認が容易となる
- 実参加者との整合性が取りやすくなる。

ウェビナー開催者向けの研修会を行うのはどうか？

- 担当変更もあるので、マニュアル作成が望ましい。
- 大鹿さんにマニュアル作成を依頼。

ZOOM ミーティングでも参加者リストは CSV などでは出力は可能だが、ミーティング入室時の名前になってしまうので、管理が煩雑となる。

ZOOM ミーティングを使う場合は、事後の Googleform 等で会員番号や氏名を入れてもらえない。

ZOOM ミーティングとウェビナー、それぞれにメリットデメリットがあるので、使い分けをお願いしたい。

#### 5) その他

生理部門より

同一講師で 30 分 2 コマの演題で研修会をおこなった。

2 コマ 4000 円の予算申請を行ったが、同一演者のため、60 分 3000 円となった。

同一講師で行う場合はトータルの講師料となる。

予算書の作成時に注意をお願いします。


病理部門より


現地開催の研修会を行ったところ、県外参加者 1 名あり、参加費として 300 円を徴収。振り込むにも手数料がかかるため、対応に苦慮。

→種村さんに相談して頂く。

以 上

署名人 \_\_\_\_\_ 渡邊 宜典  印

署名人 \_\_\_\_\_ 関 敏秀  印

署名人 \_\_\_\_\_ 棚橋 正智  印

次第 2-1

令和 3 年度 岐阜県臨床検査技師会会誌 〈タイムスケジュール〉

発行：令和 4 年 3 月吉日

発行元：一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

12 月 11 日 理事会④web 開催。渡邊学術部長より 2 社見積もり提出。

【 見積もり 依頼内容 】

☑発行部数 350 1 施設 1 部 web 公開 1 年

☑表紙カラー 2 色、本文差し込み写真・図カラーあり。

☑電子データにて転送。レイアウトはめ込み等はすべて印刷会社。※ギガファイル便利用

※目標 3 題以上

〈理事会スケジュール〉

1 月 15 日 常務理事会⑤web 開催

2 月 19 日 理事会⑤web 開催

1 月 7 日 (金) 投稿期限

※追加依頼 可能?? ⇒※1/21 までとする。

※査読期間 1/31 まで。

1 月 21 日～2 月 4 日 (金) 印刷会社校正期間。

2 月 25 日 (金) 最終校正

3 月 11 日 (金) 技師会事務所 納品

3 月 18 日 (金) 3 月定期便にて発送

以上

【岐阜県臨床検査士会誌 投稿依頼 連絡網】

2021 年度

